



2020年8月12日

各 位

上場会社名 ユニオンツール株式会社
 代表者 代表取締役会長 片山 貴雄
 (コード番号 6278)
 問合せ先責任者 執行役員 管理本部長 倉田 憲昌
 (TEL 03-5493-1017)

業績予想の修正に関するお知らせ

2020年5月13日付で「未定」にしていた2020年12月期通期業績予想を下記の通り公表いたします。

記

● 業績予想の修正について

2020年12月期通期連結業績予想数値の修正(2020年1月1日～2020年12月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	—	—	—	—	—
今回修正予想(B)	21,400	2,400	2,500	1,800	104.19
増減額(B-A)	—	—	—	—	—
増減率(%)	—	—	—	—	—
(ご参考)前期実績 (2019年12月期)	22,877	3,074	2,963	2,383	137.98

修正の理由

2020年12月期の通期連結業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染拡大の影響を合理的に判断することが難しくなったことから5月13日付で「未定」とさせていただきますが、緊急事態宣言の解除や経済活動の再開により当社グループをめぐる事業環境が落ち着いてきたことから、本日、改めて予想値を算定しましたので公表させていただきます。予想値設定にあたっては、以下の前提に基づいております。

1. 足元、再び感染拡大傾向にありますが、当社グループ業績への直接的なウイルス拡大の影響は限定的である。
2. 当社グループ業績への影響は、ウイルスよりも先行き不透明感の高まりによる消費マインドの減退、とりわけ自動車産業周辺でのそれにより、厳しい業績を想定せざるを得ない。
3. ウイルスの感染拡大については、現状想定できるところから今後大きな変化がなく経済活動が徐々に落ち着いてくる。

公表予想値の前期実績との増減率は、売上高で△6.5%、営業利益で△21.9%、経常利益で△15.7%および親会社株主に帰属する当期純利益で△24.5%となっており、厳しい見通しになっておりますが、5G関連や半導体パッケージ関連など動きの良い分野もあり、業績の向上に向けて努力を続けてまいります。

なお、今回予想値も、新型コロナウイルスや米中貿易摩擦などの動向次第で変動する可能性がありますのでご承知ください。

以上